

SOGIEコミュニティとは

SOGIEに関心のある民医連職員同士の交流や情報共有、SOGIEに配慮した医療・介護・福祉活動を民医連全体に広げていくため、2023年6月に「**人権と倫理センター**」内に設置されました。

民医連が医療とSOGIEについてまとめた冊子『にじのかけはし』の普及やSOGIEに関心のある職員の交流企画、各事業所の取り組みの共有、SOGIEに関する学習会の開催、ニュースの発行などを行っています。

コミュニティの運営では特定のリーダーをおかず、職種・職歴によらない**平等の立場**を心がけて、毎月のオンラインミーティングで積極的に意見交換をしています。

ミーティングでは心理的安全性を高めるためにグラウンドルールを設定し、“**ALLY**”にちなんだスローガンも作りしました（下図参照）。



ACCESS

民医連のホームページ
<https://www.min-iren.gr.jp>



お近くの民医連事業所は
こちらで検索できます

LGBTQフレンドリーな
事業所を目指して努力中です

民医連SOGIEコミュニティ
ブースへのご意見・ご感想
をお寄せください



SOGIE Comm. Times

号外

発行元：全日本民主医療機関連合会
人権と倫理センター／SOGIEコミュニティ

2024年4月19日発行

民医連の紹介



私たち全日本民主医療機関連合会（民医連）は、**無差別・平等の医療と福祉**の実現をめざし、全国の医療機関や介護事業所などでつくる非営利組織です。1953年に結成され、現在では約1800事業所、8万人の職員が所属しています。

いのちの平等を掲げた綱領の実践として、被爆者医療、公害、労災、職業病、災害時医療、貧困問題など、地域住民や市民運動とも連携しながら取り組んできました。

医療や介護の現場にたどり着くことすらできない人のため、署名活動や行政交渉、パレードへの参加など社会への働きかけも行っています。

近年、より幅広い人権問題に向き合うため「**人権と倫理センター**」を立ち上げ、SOGIEの課題にも取り組むための「**SOGIEコミュニティ**」が設置されました。

各事業所での取り組み

SOGIE・LGBTQに関する**学習会**を開催した、という報告が毎月届いています。**委員会**や**チーム**を立ち上げて、より具体的な活動に取り組んでいる事業所もあります。問診票の性別欄の変更、女性の制服の緩和や撤廃、「だれでもトイレ」の設置などの実施につながっています。**同性パートナーも含むパートナーシップ規定**が策定された事業所もあります！



無料低額診療制度

ガマンしていませんか？

医療機関や介護サービスを受けたくても受けられない、さまざまな事情のある人がいます。保険証がない、DVから逃げてきた、外国から来た、お金がない、家がない、etc……。

そのような人たちがすこしでも安心して医療・介護サービスを利用するための制度に「**無料低額診療制度**」があります。

「医療や介護を受けられなくて困っている」という人は、無料低額診療制度を行っている医療機関を探してみてください。手続きは必要ですが、まずは気軽にご相談ください。



無料低額診療に取り組んでいる民医連の事業所一覧

